

職場や地域で即戦力となるための 基礎力を身に付ける 社会人基礎力研修

研修のねらい

- 社会人として、職場や地域で活躍する上で必要となる能力について考えます。
- 経済産業省が示した「社会人基礎力」とは何かを確認します。
- 「3つの力と12の能力」を向上するためにすべきことを理解します。

経済産業省において、産学官の有識者を集めた「社会人基礎力に関する研究会」が発足し、とりわけ若年層に不足が見られる「仕事の現場で求められている能力」について検討し、「職場や社会の中で多様な人々と共に仕事をしていくために必要な基礎的な力及び能力」として、「3つの力と12の能力」を明示し「社会人基礎力」と定義付けました。

この研修では経済産業省が示した「社会人基礎力」を高めるために、どのような努力を傾注すれば良いのか、様々な演習・討議を交えながら学習し、体得することをめざします。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース

午前

1. 社会人基礎力とは

- (1) 社会人に求められる能力
- (2) 社会人基礎力とは

◇ グループ討議 ◇
「社会人に求められる能力について」

2. 前に踏み出す力(アクション)

- (1) 主体性
- (2) 働きかけ力
- (3) 実行力

◇ グループ討議 ◇

午後

3. 考え抜く力(シンキング)

- (1) 課題発見力
- (2) 計画力
- (3) 創造力

◇ グループ討議 ◇

4. チームで働く力(チームワーク)

- (1) 発信力
- (2) 傾聴力
- (3) 柔軟性
- (4) 状況把握力
- (5) 規律性
- (6) ストレスコントロール力

5. まとめと質疑応答